

| | |
|-------------|---|
| P T A の 名 称 | 前橋市立桃木小学校 P T A |
| 会 員 数 | 275人 (令和2年5月1日現在) |
| 組 織 ・ 運 営 | <p>1 本部役員 会長1名 (P1) 副会長3名 (P3) 書記3名 (P2・T1) 会計 3名 (P2・T1) 会計監査3名 顧問2名 (前PTA会長・校長)</p> <p>2 学年委員 13名 (各学級より2名・T1)</p> <p>3 支部長・副支部長 10名</p> <p>4 専門部 学年委員が広報部、文化部、保健体育部、生活指導部に分かれて活動を行っている。</p> |
| 主 な 活 動 | <p><地域の環境・景観保全活動「ラブ・リバー活動」> 児童にとって最も身近な自然環境であり「地域の宝」である桃ノ木川。桃ノ木川を活用した活動は、本校にとって地域の人々や自然に愛着をもち、大切にしようという気持ちを育む重要な活動である。</p> <p>○地域団体や自治会との連携・協力 地域の「桃ノ木川を愛する会」や自治会の皆さんの協力を得て、年2回、桃ノ木川河川敷に花植えを行っている。年間を通して、日日草やサルビア、パンジーが咲き誇り、散歩やジョギング、サイクリングをする地域の人々の目を楽しませている。</p>  <p style="text-align: center;">間隔を揃えて花植え</p> <p>○「桃ノ木川クリーン作戦」 地域の人々と協力しながら、保護者と全校児童とで学校南側に隣接する桃ノ木川の土手のゴミ拾いや草むしりを年に2回行っている。保護者は清掃活動を行いながら児童の見守りを行って、児童が安全に活動できるよう学校に協力している。また、土手周辺の花壇を整備したり水質検査を行ったりする活動を通して、児童一人一人が豊かな心をもち、地域の素晴らしさを実感できるようにしている。</p>  <p style="text-align: center;">ゴミ袋がいっぱい</p>  <p style="text-align: center;">花壇の草むしり</p> |

<土曜ふれあい広場>

P T A本部の活動に限らず、全ての会員が積極的に参加しやすい活動を工夫しているが、P T A主催バザーと親子奉仕作業については、土曜日に開催することでより保護者が参加しやすいようにしている。

○P T A主催バザーの開催

地域に開催のポスターの掲示をお願いし、各家庭から寄贈品を募って年に1回、体育館を会場に、バザーを開催している。当日は寄贈品の販売のほか、P T A各部やP T AのO B会による模擬店販売なども行っている。有志の教職員によるくじ引きは、毎年児童に人気である。バザーは学校・家庭・地域の大きな交流の場となっている。

収益金は、金管マーチングの衣装の購入やクリーニング代など児童の学校生活がよりよくなるための教育資材の購入にあてられている。昨年度は体育館の椅子をスチール製から軽量のアルミ製のものに買い替えることができ、椅子の持ち運びなどで、児童や職員の負担の軽減につなげることができた。



体育館に入場開始



焼きそばに長蛇の列が

○親子奉仕作業「あつまれ！桃木おたすけ隊」

児童の学校への感謝と愛着をさらに深めるため、保護者と児童、教員の有志を募り学校の清掃活動を行っている。特に普段児童が行う清掃では行き届かない校舎の隅々、高い箇所窓拭きやトイレなどを集中的に清掃し、親子で汗を流している。

清掃の後には、P T Aからちょっとした景品を用意してビンゴ大会も行われ、きれいになった学校に児童の歓声が響いている。児童に校舎への感謝とこれからも大切に使おうという気持ちを育てるほか、会員どうしの協力の大切さ、意見交換を行う重要な役割を担っている。



保護者に見守られながら



保護者も頑張ってます

| | |
|-----------|---|
| 名 称 | 玉村町立上陽小学校 P T A |
| 会 員 数 | 263人（令和2年5月1日現在） |
| 組 織 ・ 運 営 | <p>1. 本部役員 8名 会長1名（P1）、副会長3名（P3） 書記2名（P1・T1）、会計2名（P1・T1）</p> <p>2. 専門委員会 厚生委員会・広報活動委員会・文化活動委員会・校外生活委員会 学級理事がそれぞれの委員会に分かれて、主体的に活動 地区理事も選任することで、地域の課題も学校と共有できるようにしている</p> <p>3. 運営 P T A総会年1回、本部役員会・理事会随時 各委員会も随時で開催し、本部役員と各委員会が連携を取りながら、 分担して行事を運営している</p> |
| 主 な 活 動 | <p>【避難所開設訓練】 毎年、夏休みの最終日曜日に保護者と児童がともに学校の体育館に避難する訓練を実施している。親子で通学路を通過して、危険な箇所がないかを話し合いながら、通学路の点検を実施しながら小学校の体育館に避難。P T Aで地区ごとに受付を実施し、地域の家庭同士がつながるきっかけづくりにも活用している。</p> <p>体育館では、P T Aから地域の人材に協力を仰ぎ、地元消防団や地域に住む消防士などから防災に関する講話や体験学習を実施している。</p> <p>訓練終了後には、親子共同作業として校庭の石拾いや除草作業を実施し、地域の財産である学校をきれいにする活動を実施している。</p> |



避難所開設訓練
地元の消防団から防災講話を実施

【上陽子育てトークング】

各家庭の抱える大小の課題を地域ごとに集まって話し合うことで、家庭教育の解決の糸口を見つけ出せる場とするとともに、保護者の孤立を防ぐことを目的として、懇談会を実施している。従来の懇談会は、学校や行政への要望だけになりがちだった懇談会であったため、実りある結果とならない面もあつたり、学校への負担が多くなつたりしていた。

近年では、「子育てトークング」と題して、懇談会に身近なテーマを設定して、家庭が抱える課題や工夫を共有できるように工夫した。これにより、「あいさつをできるようにしたい」「夜更かししてしまうことが多い」といった各自の家庭の話が議題となるようになり、同じような悩みを抱えている家庭が多いことに気付いたり、ほかの家庭の工夫が課題解決の糸口になったりと、効果的な懇談会となることができた。

また、懇談会には家庭だけでなく地元区長や民生員などの児童にかかわる地域の人たちも加わっていただくことで、地域と家庭の連携強化にも役立っている。



上陽小子育てトークング
家庭のルールを話し合う場

【給食試食会】

保護者が給食を試食できる場を設定し、学校と家庭で共通した食育ができるようにするとともに、学校への理解を深めることができる場となるようにしている。また、町の学校給食センターの栄養士を招き、給食内容や廃棄される給食の量、調理の裏側の様子などを講演してもらっている。特に給食の廃棄量や調理の大変さに驚く保護者が多く、給食を残さず食べることの重要性や給食のありがたさについて家庭で話し合うきっかけとなっている。参加者にはアンケートを依頼し、試食した給食の感想や日頃の給食に対する意見等をまとめて給食センターに報告することで、給食センター側にも保護者の意見を知ってもらえるようにしている。



給食試食会
栄養士から調理の裏側を教
えもらう

| | |
|-------------|--|
| P T A の 名 称 | 安中市立秋間小学校 P T A |
| 会 員 数 | 80人（令和2年5月1日現在） |
| 組 織 ・ 運 営 | <p>【組織】</p> <p>(1) 本部役員：会長1名(P1名) 副会長2名(P2名) 書記2名(P1名T1名) 会計3名(P2名T1名)</p> <p>(2) 運営委員：12名（各地区より選出）各専門委員会（ひまわり委員会・コスモス委員会）に所属し活動</p> <p>(3) 学年委員：12名（各学年より2名選出）</p> <p>【運営】</p> <p>(1) P T A 総会（年1回）※全会員で構成</p> <p>(2) 本部役員会（年5回）</p> <p>(3) 運営委員会（年5回）※本部役員・運営委員で構成 総会で決定した事業計画や予算を受け活動を展開する機関</p> <p>(4) 専門委員会 （ひまわり委員会6名）広報「ひまわり」の編集・発行 （コスモス委員会6名）P T A セミナー企画・運営</p> <p>(5) 学年委員会 学級懇談会司会、運動会駐車場係、学校保健委員会参加</p> |
| 主 な 活 動 | <div data-bbox="480 1003 1401 1153" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【P T A 会長が中心になり、誰もが楽しむP T A 活動を目指し「コンパクトでスピーディー」「楽（たのしく）・楽（らく）なP T A」の体制づくりを推進】</p> </div> <p>組織のつながりを深めるために、スマホのラインに「秋間小学校 P T A ・運営委員連絡板」を新設し、本部役員と運営委員との情報交換や情報の共有・意見集約がしやすい環境を整えた。</p> <div data-bbox="472 1317 1410 1749"> </div> <p style="text-align: center;">「秋間小学校 P T A ・運営委員連絡板」</p> <p>実践例 〈楽・楽、作業の効率化〉 ○環境整備活動 教職員、都合のつく保護者、児童が参加。年2回実施。ここでは、情報の共有化を図るため、事前に学校内の雑草の状況（画像や動画）を連絡板に載せ、意見を聞きながら作業計画を</p> |

立てた。当日は、進捗状況を確認し、人員配置を工夫して作業を行った結果、作業ムラがなくなり、1時間で効率よく作業ができた。

〈楽・楽、負担軽減〉

○廃品回収

毎年、9月に実施。会員の意見を反映し、日程を2日から1日に短縮し、会員の負担を大幅に軽減した。地元の企業にも協力を呼びかけ地域ぐるみで実施している。

〈楽・楽、スピーディー〉

○通学路の危険箇所の報告

連絡板を使い迅速に通学路の危険箇所を小学校に報告。すぐにPTA保護者へ発信し注意喚起を呼びかけた。その後、関係機関に連絡し補修してもらい、素早い対応で即日解決した。



「環境整備活動」



「廃品回収」

〈楽・楽、楽しい親子行事〉

○親子で楽しむ「夜の学校探検」

【親子で楽しむ「夜の学校探検」を実施。親子が触れ合い、絆を深めるために、PTA会員が協力して会を企画運営】

本部と運営委員を中心に企画・運営を行い、さらに、参加する保護者にも協力を呼びかけ実施。昨年で2回目。学校を舞台に、体育館から出発し、音楽室や理科室などの特別教室や普通教室を通りゴールへ。途中には、保護者の工夫を凝らした手作りのお化けやからくりが待っている。最後に、アイスを食べながら、親子で本部手作りの花火鑑賞。親子、友達、地域の絆が深まり、ひと夏の思い出づくりになっている。



「机のかげからお化けが・・・」



「手作りの花火鑑賞」

| | |
|-----------|--|
| 名 称 | みなかみ町立古馬牧小学校 P T A |
| 会 員 数 | 1 4 2 人 (令和 2 年 5 月 1 日現在) |
| 組 織 ・ 運 営 | <p>1 組織</p> <p>(1)本部役員 8 名 (会長 1、副会長 2、書記 3 [P 1、T 2]、会計 2 [P 1、T 1])</p> <p>(2)学年委員長 6 名 (各学年 1)、学年副委員長 6 名 (各学年 1)</p> <p>(3)顧問 1 名 (校長 1)</p> <p>(4)会計監査 2 名 (P 1、前会長 1)</p> <p>(5)地区委員 7 名 (各地区 1)</p> <p>2 運営</p> <p>(1)P T A 総会 (年 1 回)</p> <p>(2)P T A 本部役員会 (年 5 回)</p> <p>(3)P T A 運営委員会 (年 5 回) ※本部役員、学年委員長・副委員長、顧問</p> <p>(4)P T A 専門部 (広報部、文化部、保健安全部、厚生部) ※本部役員、学年委員長・副委員長、教職員</p> |
| 主 な 活 動 | <p>◆諸活動</p> <p>○心肺蘇生法・A E D 実技講習会 第 1・2 学年の授業参観、保護者会の後に「心肺蘇生法・A E D 実技講習会」を行っている。特に、学年委員には、夏季休業中のプール当番をお願いしているので、積極的な参加を呼びかけている。</p> <p>○地区別懇談会・奉仕作業 (年 2 回) 奉仕作業前に地区別懇談会を開き、「ゲーム機を使うときの家庭のルール」や「家庭読書の取組」、「登下校の安全」等、P T A から挙げたテーマをもとに各家庭の様子等を聞きながら、課題解決に向けて P T A 同士が話し合う機会を設けている。その後、奉仕作業で学校の環境整備 (学校農園の整地、側溝清掃、窓ガラス拭き、蛍光管拭き等) を行っている。</p> <p>○オープンスクール P T A 文化部が企画運営し、近隣の中学校と連携・協力し、親子音楽鑑賞会を実施している。月夜野中学校吹奏楽部の演奏を聴くことにより、小学生は中学生に尊敬の念を抱き、中学生は日頃の練習の成果を披露する場を通して自己存在感を高める機会となり、小中連携による交流活動を充実させている。</p> <p>◆地域との連携</p> <p>○古馬牧っ子安全ネットワークの会 (会議は年 2 回) 登下校時の見守りを通し、児童の安全確保や問題行動の未然防止に努めてくださる「古馬牧っ子安全ネットワークの会」と連携・協力している。5 月に紹介式を開き、その後、一緒に下校してもらっている。P T A だよりに見守りの様子や登下校の危険な場所や子どもたちの様子等、意見や感想を載せて、保護者への周知を図っている。</p> <p>○子ども 1 1 0 番の家 学区内の商店及び事業所 (3 0 ヶ所) と連携し、「子ども 1 1 0 番の家」を依頼している。P T A 保健安全部が年度初めに挨拶に出向き、継続して協力してもらうよう依頼している。また、P T A だよりに「子ども 1 1 0 番の家」の地図や子どもたちへのメッセージを載せ、児童・保護者に周知を図っている。</p> <p>○エコキャップ運動 みなかみ町社会福祉協議会と連携して、ペットボトルのキャップ集めを行っている。諸外国のワクチン支援を行うことを通して、生命の尊さを学べるようにしている。取組開始時から現在までの総計は 614, 757 個、総ワクチン数 623 人分相当にあたる。</p> |

心肺蘇生法・AED実技講習会



地区別懇談会（体育館で地区ごとに）



P T A 奉仕作業



オープンスクール・親子音楽鑑賞会



マラソン大会(係員として協力)



あいさつ運動（青少推と連携）



古馬牧っ子安全ネットワークの会



エコキャップ運動



| | |
|-----------|--|
| 名 称 | 邑楽町立高島小学校 P T A |
| 会 員 数 | 1 6 7 人 (令和 2 年 5 月 1 日 現在) |
| 組 織 ・ 運 営 | <p>1. 組織 (1)本部役員会は会長 1 名、副会長 4 名、書記 3 名、会計 4 名 (2)支部役員は体育部 8 名、交通補導部 2 名、広報部 4 名、文化部 6 名、学年部 1 8 名 (3)校長と本部役員以外の教職員が 4 つの専門部に所属し、保護者と協力してそれぞれの事業を運営実施している。</p> <p>2. 運営 定期総会が毎年 4 月に設定されている。総会は必要に応じて臨時に招集することもできる。 広報部が年 5 回 PTA だより等を発行し、学校の教育活動や PTA の活動の様子を紹介している。</p> |
| 主 な 活 動 | <p>1. 地域と行う諸活動 毎年、保護者と 5、6 年生の児童が校庭の除草作業を行っている。「やまびこ運動」では、児童と保護者、教職員と一緒に活動し、児童の健全育成に成果をあげている。 地域の方や保護者が所属する学校ボランティアが、集金支援や一斉下校時の下校支援、朝の読み聞かせ、放課後のお楽しみ会などを行っている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>下校ボランティアの皆様</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>朝の読み聞かせ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>放課後のお楽しみ会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>学校ボランティアの皆様による 手作りのクリスマスオーナメント</p> </div> </div> <p>町民体育祭には児童と保護者が選手として参加している。 邑楽町いじめ防止子ども会議に参加し、児童のいじめ防止に係る発表を聞き、保護者の立場から賞賛したり助言したりしている。 学校を通して公共施設の便りなどを各家庭に配布し、参加等呼びかけている。 昨年度のふれあい活動では、町民劇団による演劇を鑑賞した。</p> |



町民体育祭



町民劇団による演劇鑑賞

2. 会員相互の学びに関する諸活動

文化部が中心となって PTA 研修計画の立案をし、実施することで、会員相互の交流や学びを深めている。

毎年、体育部が主催して、夏季休業の前に救命法講習会を開催し、会員の危機管理に係る知識や技能を深めている。



PTA研修旅行



救命法講習会

3. 生活指導に関する活動

地区役員が作成した当番表に基づき、6箇所 の立哨場所で朝の旗振りによる交通指導を行い、児童の登校の際の安全確保について成果をあげている。

交通補導部が作成した当番表に基づき、PTA による安全パトロールを実施し、児童の下校時の安全確保について成果をあげている。なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、パトロールは実施せず、安全パトロールカードを全会員分作成し、会員がこれを車に掲示し、パトロールの代わりとした。

学校保健委員会に参加し、児童の保健活動に係る発表を聞き、保護者の立場から賞賛したり助言したりしている。



学校保健委員会



R2安全パトロールカード